

①項目	②個別プラン・事業内容	③主体別の取り組み				④スケジュール			⑤関連する鎌倉市の取り組み
		観光事業者・生産者など	観光協会・関係団体など	市民・市民団体	行政	第1期計画から継続	前期18~22年度	後期23~27年度	
項目	個別プラン・事業内容								関連する鎌倉市の取り組み

目標 1 鎌倉らしさにこだわる観光の実現

ア) 鎌倉らしさの再認識と鎌倉らしいもてなしをしよう	1) 鎌倉の歴史、伝統、精神性などの体験型プログラムの開催	○	○	△	○		→		<ul style="list-style-type: none"> ・ホスピタリティ推進運動の支援【観光課】 ・小中学生向けパンフレットの発行【観光課】 ・伝統鎌倉彫振興事業【産業振興課】
	2) 課外授業等で訪れる小中学生向けのプログラムの充実	○	◎		○		→		
	3) 市民向けのまちを知る企画や「鎌倉検定」などの開催	○	◎	○	○		→		
	4) 鎌倉で働く人を対象にしたもてなしのプロ講座などの開催	○	◎	○	○		→		
イ) 「いつでも、誰もが鎌倉らしさを楽しめる」まちにしよう	1) 長い時間滞在したくなるような夜間や早朝のイベントの開催	◎	○	△	○		→	<ul style="list-style-type: none"> ・主要観光行事への支援【観光課】 ・滞在型観光の推進【観光課】 ・商店街活性化事業【産業振興課】 ・モデル商店街整備事業【産業振興課】 ・(財)鎌倉風致保存会への支援事業【みどり課】 	
	2) 季節ごとのイベント開催(平日、閑散期メニューの拡大)	○	◎	○	○		→		
	3) 商店街などの地元イベントを広く紹介し、観光客との交流を拡大	△	○	△	◎		→		
	4) 鎌倉まつり、薪能など主要観光行事の充実と支援	○	◎	○	○		→		
ウ) 既存観光資源の見直しと新たな魅力を創出しよう	1) 地場野菜や鮮魚などの鎌倉ブランドの拡充と地産地消を推進	◎	○	△	○		→	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物等ブランド事業【産業振興課】 ・商工業元気up事業【産業振興課】 ・旧華頂宮邸の保存と活用【都市景観課】 ・(仮称)鎌倉美術館本館の整備【生涯学習課】 ・博物館(文化財資料館)の整備【文化財課】 	
	2) 新たな観光ルートなどの魅力の創出とアピール	○	◎		○		→		
	3) 既存観光資源の見直しと活用	○	◎		◎		→		
	4) 優れた建築物(近代美術館などの近代建築)の観光資源化	○	○		◎		→		
	5) 野村総研跡地の活用	○	◎	△	◎		→		
エ) 鮮度の高い情報を積極的に発信・提供しよう	1) ホームページなどを使った情報の積極的な発信	◎	◎	△	◎		→	<ul style="list-style-type: none"> ・観光課ホームページの充実【観光課】 ・各種観光案内パンフ等の発行【観光課】 ・お店紹介ホームページの充実【産業振興課】 	
	2) 映像による鎌倉の歴史の紹介(外国語のDVDなど)	△	◎		○		→		
	3) 宿泊情報の充実	○	◎		△		→		
	4) フィルムコミッションのような組織の設立と運営	○	○	◎	○		→		

目標 2 伝統と快適性の調和した観光空間の実現

ア) 歴史的遺産やまち並み景観、豊かな自然環境を良好に保全しよう	1) 歴史的遺産と緑あふれる自然の保全	○	○	○	◎		→	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産登録の推進【世界遺産登録推進担当】 ・魅力ある海水浴場づくりへの支援【観光課】 ・景観資源の保全と活用【都市景観課】 ・景観重要公共施設の整備方針の検討【都市景観課】 ・鎌倉広町緑地、(仮称)山崎・台峯緑地の整備【公園海浜課】 ・鎌倉海浜公園坂ノ下・由比ガ浜地区の整備【公園海浜課】 ・夫婦池公園、六国見山森林公園の整備【公園海浜課】 ・「鎌倉海・浜のルールブック」の周知など【公園海浜課】 ・美しい砂浜の保全【公園海浜課】 ・永福寺跡環境整備事業・史跡の公有地化ほか【文化財課】
	2) 地域全体での世界遺産登録の推進	○	○	○	◎		→	
	3) 風格と活力をそなえたまち並み景観の保全	○	○	○	◎		→	
	4) 年間を通して魅力ある海浜の創出	○	○	○	◎		→	